



<b>病床数</b> <b>535床</b>	<b>外来患者数</b> <b>837人</b> <small>(一日平均)</small>	<b>入院患者数</b> <b>394人</b> <small>(一日平均)</small>
<b>医師数</b> <b>128人</b> <small>男性102人 女性26人</small>	<b>指導医数</b> <b>54人</b>	<b>初期研修医数</b> <b>18人</b> <small>男性15人 女性3人</small>

所在地 守山市守山五丁目4-30  
 開設者 滋賀県知事  
 開設年月日 昭和45年12月1日  
 病院長 一山 智

基本 19 領域診療科目			
内科	小児科	皮膚科	精神科
外科	整形外科	産婦人科	眼科
耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科
麻酔科	病理	臨床検査	救急科
形成外科	リハビリテーション科	総合診療	

## 病院のアピールポイント

### ＜プログラム責任者

レジデントセンター長・消化器内科部長 松村 和宜＞

滋賀県立総合病院は滋賀県の湖南地域、守山市にあります。琵琶湖や比良山系の山並みを望む豊かな自然と、JR琵琶湖線で京都駅から22分の便利で暮らしやすい街です。



当院は昭和45年(1970年)に滋賀県立成人病センターとして開設され、当初の集団検診から徐々に機能を拡充して、現在はがん、心臓血管疾患、脳神経疾患を中心に急性期医療、高度専門医療を提供しています。また高齢化社会に対応すべく、認知症治療やリハビリテーションにも力を入れています。

がん治療においては県内唯一の都道府県がん診療連携拠点病院で、がんの手術の症例数は県下有数です。また心臓血管疾患のカテーテルインターベンション治療や不整脈アブレーション治療・ペースメーカー治療の症例数も県下有数です。

上記の病院の特色上、当院の研修は、通常の中病院的研修とは異なります。小児科、精神科、産婦人科研修は協力病院で行う形になります。

逆に生活習慣病治療のセンターとしての設備や人材は充実しています。心臓血管疾患や脳神経疾患の救急を積極的に行い、一般の救急も行っていきます。がん、心臓血管疾患、脳神経疾患の診療科をささえる麻酔科、放射線診断科、放射線治療科、病理部、緩和ケア科などの医療部門はもとより、看護部、放射線部、薬剤部、臨床検査部、臨床工学部、栄養指導部、リハビリテーション部などのメディ

カルスタッフ部門はみな、チーム医療の一員として、患者さんの治療に一丸となってあたっています。

シニアレジデントを含め若い職員が多く、大学的なアカデミックなよさと市中病院のプラクティカルなよさをミックスした研修が可能です。また若いみなさんが安心して研修に専念できるように、病院に隣接した快適な職員宿舎を設けています。就業時間や長期休暇、学会出張などにも最大限の配慮を行っています。

私たちは、最終的には患者さんに対して、上から目線に対応する医師ではなく、患者さんとともに考える医師でありたいと思っています。専門性の高いチームの一員として、若いみなさん方をお迎えできればと期待しています。

### ＜研修医 二年目 菅原 悠＞

当院の最大の長所は、上級医から出し惜しみのない丁寧な指導を受けられる点です。これは一見するとPRポイントとして弱いように思われるかもしれませんが、いつでも・何度でも・どんな些細なことでも質問できるというのは、病棟業務や救急対応を安心して行うために最も大切なことです。本でどんなに勉強していても実際にオーダーする段になると、補液の処方ひとつとっても、分からないことや不安なことが次々と出てきます。気兼ねなく相談できることの有り難さや心強さを、日々実感しています。

医師として長いキャリアを重ねていく上で、最初の2年間の学びは、良くも悪くも今後の診療の基本となります。充実した初期研修となるよう、研修病院は、じっくりと選ぶことをおすすめします。ぜひ、当院の見学にもお気軽にお越しください。

## 研修プログラムの目的、特徴

時代の要請に応じたプライマリ・ケアの充実ならびに全人的に患者を診療することのできる臨床研修プログラムであると同時に、専門医資格取得に向け、また後期研修に向けた効率的な初期研修を追求しています。

【幅広く研修可能な内科】内科研修は、30週間中に循環器内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、腎臓内科、免疫内科をローテートします。循環器内科、消化器内科では専門科診療のみならず総合内科的な研修も行い、基本手技の習熟も目的としています。

【充実した麻酔科研修】救急医療実施に必須の手技は、十分な経験数を確保できます。救急症例も、優先して処置にあたって

もらいます。

【協力施設との連携】施設の性質上、小児科、精神科、産婦人科、地域医療は協力病院もしくは協力施設での研修となります。複数の施設を経験できるのも魅力です。

【がん関連特有の診療科も選択可能】緩和ケア科や放射線治療科のほか、病理診断科を選択することも可能です。各科指導医による専門性の高い研修が経験できます。

【標準コース】標準的なプログラム内容で、2年目の選択を36週間としていますので、1年目の研修を経験しながら、自分にあった進路を見定めていただけます。

## 研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>1年目</b>	内科系30週								麻酔科 4週			
<b>2年目</b>	地域医	小児科 4週	産婦人科 4週									

## 研修協力病院、研修協力施設

## 募集要項

募集人数 10人  
 試験日程 7月下旬、8月下旬(日程選択可)  
 選考方法 面接、小論文(面接:20分程度、小論文:抱負等のテーマ)  
 身分 研修医(会計年度任用職員)  
 給与 1年目おおよその月額303,000円  
 2年目 おおよその月額312,000円  
 期末・通勤・時間外手当別途支給  
 ※なお、法令改正により身分等が変更となる可能性があります。  
 社会保険 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険  
 住居 単身者用宿舍あり

### <育児支援の取組>

- ・院内保育
- ・短時間制社員制度
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和
- ・日直の免除、緩和

など

## 応募連絡先

所在地 守山市守山五丁目4-30  
 担当部署 総務課総務係  
 電話 077-582-8034  
 FAX 077-582-5931  
 E-mail resi-center@mdc.med.shiga-pref.jp

